

## 病院・福祉施設経営の スペシャリストとして組織を支える



### OB VOICE

専門知識を生かし、社会的  
情勢にも対応しながら病院  
経営に貢献しています

病院の健全な経営を維持するために、経営支援課の課長として、事業計画や収支計画の立案から策定、および実行支援と成果確認を行っています。経営状態を示す指標や分析の資料作成、経営幹部への改善案の提案なども行います。経営改善等で成果を得られた際には大きなやりがいを感じます。医療制度や社会情勢など医療を取り巻く環境は常に変化しますので、日々の勉強は欠かせませんが、患者様に質の高い医療サービスをご提供するために、これからも病院経営に貢献していきたいと考えています。



上野 宏文さん

栃木県済生会宇都宮病院 勤務

医療福祉学部 医療経営管理学科  
(現 医療福祉・マネジメント学科)  
卒業

### どんな仕事？

#### 専門知識で病院経営の基盤を支える

病院の管理部門(経営・企画・財務・医事・人事など)に勤務し、組織を運営します。多くの関連法規や医療機関に特有な事務などに精通して、経営戦略の立案、事業計画の策定、業務改善の提案、財務会計の見直し、在庫管理の強化、組織の活性化、人材育成など、病院経営の基盤を支え、経営の安定や収益向上などを担います。

### どこで働く？

表からは見えなくても、  
重要な部署で勤務します

病 院

医療福祉関連サービス会社

医薬品・医療機器関連企業

など

### 仕事の展開と将来の展望

#### 事務能力を磨いてステップアップも

患者さんや家族から選ばれる病院にすることが病院スタッフのテーマです。病院の事務のなかで最も重要なもののひとつに診療報酬明細書(レセプト)の作成があります。この能力を磨くための診療報酬請求事務能力認定試験や、医療スタッフを事務面でサポートしたり、患者さんと医師をつないだりする医療秘書技能検定に合格することで、活動範囲を広げることができます。

### どうすればなれる？

